

『動くデジタルアート Project』(40分授業 × 7回)

① 学習コースでプログラミング体験 (30分)

KOOV を始めて使用するため、KOOV アプリ教材「学習コース」を使って、プログラミングの基礎と KOOV の基本的な使い方を学びました。



② 動画制作を体験 (30分)

iPad を使って、Keynote や iMovie など、デジタル表現を体験しました。

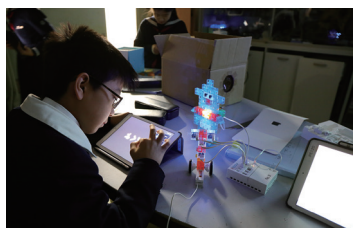
③ KOOV 作品と映像作品の制作 (200分)

4人1チームでテーマを決めて、KOOV 作品と映像作品を制作しました。テーマには「宇宙」や「海」、「ゲーム」などがあり、バラエティに富んだものとなりました。自分たちのアイデアを形にしていく過程で、活発なコミュニケーションが生まれました。



④ プログラミングの制作 (③と同時進行)

制作した KOOV 作品と映像作品がうまくリンクして見えるよう、プログラムを制作しました。目指している表現ができるよう何度も試行錯誤する様子が見られました。



⑤ プロジェクションマッピング鑑賞会 (30分)

ダンボールとルーペで制作したプロジェクターを使って、作った映像作品を KOOV 作品と合わせてミニスクリーンへ投影し、各チームのプロジェクションマッピング作品を鑑賞しました。作品は著作権が問題ないように修正し、YouTube で公開しました。



学校データ

宝仙学園小学校

- 1953年に開校した、宝仙寺を母体とする私立小学校。
- 「人を造る」教育を建学の精神としていて、「豊かな情操と高い学力」を教育方針としている。
- ICT 機器の導入にも積極的で、令和元年より一人1台タブレットセルラーモデル個人持ちを3年生でスタートさせている。

クラスデータ

対象学年と人数

5年生 理科 学級38名

使用機材

- ・KOOV アプリ
- ・KOOV 4人1セット
- ・iPad 一人1台
- ・大型ディスプレイ2台

児童の ICT スキル

- 日頃から iPad を授業内で活用しており、リテラシーは高い。学習基盤としての情報活用能力の伸長を目指すべく、モラルに関しても、外部連携も行い、データに基づく指導を進めている。

プログラミングスキル

- Scratch や viscuit を国語や理科で活用している。
- ロボットを使ったプログラミングは初体験の子が多かった。



ご担当の先生は **吉金佳能** 先生